

## 【ドリームジョブ】

図書室にかわいい手作りの椅子が置いてあります。もう、座ってみた子もいると思います。先週は、校長先生が図書室を見に行ったら、ちょうど1年生が図書室を利用していました。何人かの1年生が、「これ、6年生が作った椅子だよ」と言って、とても嬉しそうに、そこに座って本を読んでいた。

あの椅子は、地域のプロの大工さんに教わって、6年生が協力して作ったものです。だから、丈夫でちゃんとした椅子が作れました。そのように、そのお仕事をしている本物のプロに教わる体験学習を、ドリームジョブと言います。

上神明小学校のドリームジョブでは、毎年、地域の大工さんに教えてもらいながら、6年生が学校のためになる作品を木で作っています。今年は椅子です。去年は運動会のプラカードを入れる箱でした。おとしは、西門の階段にあるお花が植えてあるプランターを入れる枠を作りました。

上神明小学校の地域には、大工さんや植木屋さん、水道管の工事をする人、窓やドアを取り付ける人、ペンキ屋さん、材木屋さん、建物の図面を作る設計士さんなど、建築関係のプロがたくさんいらっしゃいます。そういう特色がある地域です。

そういう人たちのお仕事は、私たちの暮らしを支えている大事なお仕事です。私たちの暮らしは、いろいろなお仕事で支えられています。そのような目で身の回りを見てみることも大事なお勉強ですよ。